教育相談の理論と方法（中高）

藤枝 静暁

授業概要

教育相談の基礎となる理論および技法などの知識を取り上げる。また、思春期・青年期に起こりやすい心理的問題とその対応について紹介する。

学校現場で実際に教育相談を行う際に有効なチーム学校の考え方，心理教育技法，学校危機予防などについても取り上げ，演習を取り入れながら体験を通して理解を深める。

授業計画

第 1 回	ガイダンス
第 2 回	教育相談の基礎（教育相談と生徒指導，キャリア教育）
第 3 回	チーム学校の考え方
第 4 回	思春期・青年期の発達課題①（思考，認知，感情の発達）
第 5 回	思春期・青年期の発達課題②（対人関係，道徳の発達）
第 6 回	教育相談の課題①不登校問題の理解と対応
第 7 回	教育相談の課題②いじめ問題の理解と対応
第 8 回	教育相談の課題③非行の理解と対応
第 9 回	教育相談の課題④自殺，希死念慮の理解と対応
第 10 回	教育相談の課題⑤発達障害の理解と対応
第 11 回	保護者との関係づくり，相談時の留意点
第 12 回	学校で導入されている心理教育（アンガーマネージメント，マインドフルネス等）
第 13 回	学校危機予防①危機予防のための学校の組織作りと災害後のケア
第 14 回	学校危機予防②地域，外部機関との連携
第 15 回	授業のまとめ
第 16 回	筆記試験

到達目標

・教育相談を行う上で基礎となる知識や技法を理解し，身に付けることができたか。
・学校現場で実際に起こっている諸問題を理解し，予防策について理解することができたか。

履修上の注意

・予習、復習を必ずしたうえで、授業を受けること。
・グループワークを取り入れます。
・ニュースを見て，教育現場の動向に関心を持ち，情報収集すること。

予習・復習

・予習と復習を必ずしてください。
・予習で分からない言葉があったら，調べてから授業に参加してください。

評価方法

定期試験（70%）受講態度（30%）で総合的に評価します。

テキスト

・初回授業で紹介する。
必要に応じて、参考文献を紹介する。